

かめおか

市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2023年(令和5年)7月31日

6月議会



フォーカス

保津川下り運航再開

市内外が注視した支援への議論

一般会計補正予算可決

7月17日に運航再開した保津川下り。

一番船には安全を祈願するため、保津峡開削の祖、
すみのくらりょうい
角倉了以像とご僧侶が先頭に乗られました。



広聴活動のページ



5月20日に、ガレリアかめおかあおぞらひろば・芝生ひろばと、かめきたサンガ広場で、広報広聴会議の議員が、シールアンケートとインタビューを実施しました。



シールアンケート集計

亀岡市子どもファースト宣言を知っていますか？

YES 23
NO 23

今年、選挙に行かれましたか？

YES 32
NO 28

子育て世代をターゲットに突撃インタビュー

子育て世代をターゲットに

ほかにも声が寄せられたよ



お子さんを連れてこられている方は、半数以上が市外からでしたが、亀岡市をどう見ておられるのかを聞く良い機会となりました。また、市民の方のご意見は、地元地域の充実も望んでおられることがよく分かりました。子育て世代の声が市政に生かされるようになればいいですね。

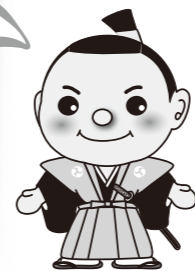
いただいたご意見・ご要望

- 市民**
- 地域の公園の遊具を充実して。
 - かめきたサンガ広場駐車場の無料時間延長を。
 - 小学校高学年の遊び場も充実を。
 - 子どもメインのイベントの開催を。

- 市外**
- 遊び場の駐車場無料が魅力。
 - 遊び場が充実。遊具が魅力。
 - 近隣市町にない木育ひろばが魅力。
 - 「子どもファースト」うちの市でもやってほしい！

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

国からコロナ対策臨時交付金が10億円以上交付されたので、6月議会では、約16・9億円の補正予算が組まれたよ。



石田梅岩イメージキャラクター しんがくん

コロナは5類になったけど、なかなか収束しないし、物価も高騰して、生活が大変だね。



亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる

市民生活や地域経済を応援するための補正予算が議論されたよ

低所得の子育て世帯や低所得世帯を支援するための給付金、コロナワクチン接種経費、第6弾かめおか応援クーポン事業、学校給食や畜産農家への助成などに使われるよ。



大きな額のお金だね。どんなことに使われるの？



そうだね。それと補正予算にも保津川下りを応援する経費が組まれていたよ。安全対策への助成と、市民が乗船して応援する乗船料の割引を実施する予算が可決されたんだ。



運航休止が続いた保津川下りは、一般質問で多くの議員が取り上げていたね。

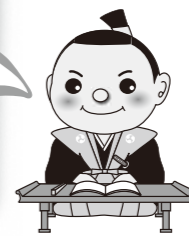


詳細と議論の経緯は6ページへ

これからも亀岡にたくさん寄附してもらえよう、いっぱいPRしなくちゃね。



市独自の事業のほとんどは「ふるさと力向上基金」いわゆるふるさと納税のお金が使われているよ。



そのような亀岡市独自の事業には、どこからお金が出ているの？



ワクワク議会たんけん！^{夏休み}子ども議場見学会

2023年 8月19日(土)

時間 10:00～11:30頃

受付場所 亀岡市役所8階(議場傍聴席入口)
※事前の申し込みが必要です。

定員 子ども25名(保護者同伴要)
※応募者多数の場合は抽選。可否については後日お知らせします。

対象 小学校1年生～6年生

参加費無料

◆申込期限 2023年8月13日(日)

◆申込先 〒621-8501 亀岡市安田野々神8
亀岡市議会事務局
☎ 0771-25-5051



お金の使い方は議会がチェック!

「ふるさと納税」の疑問に答えます!

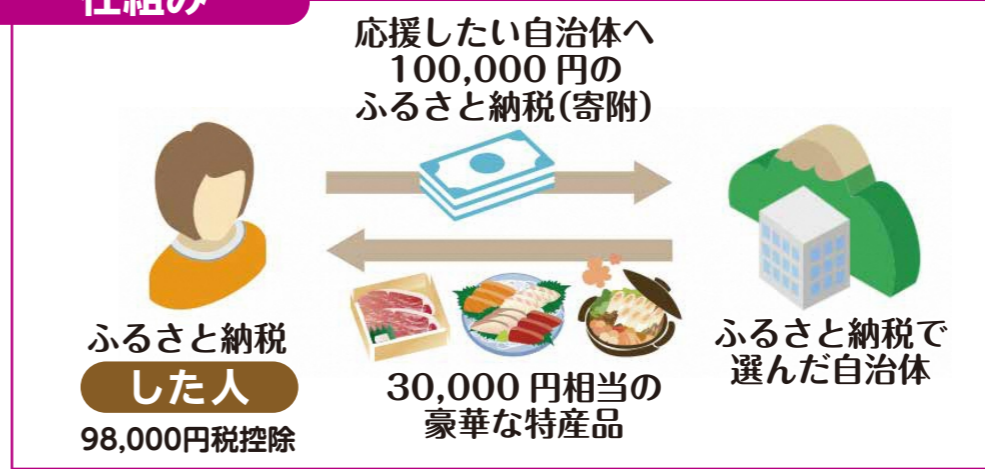
「ふるさと納税」って
よく聞くよね。
市長がよく「ふるさと納税を使って
実現させました」と言っているけど、市
長が使い方を決めているの?
議会はどうか関わっているの?



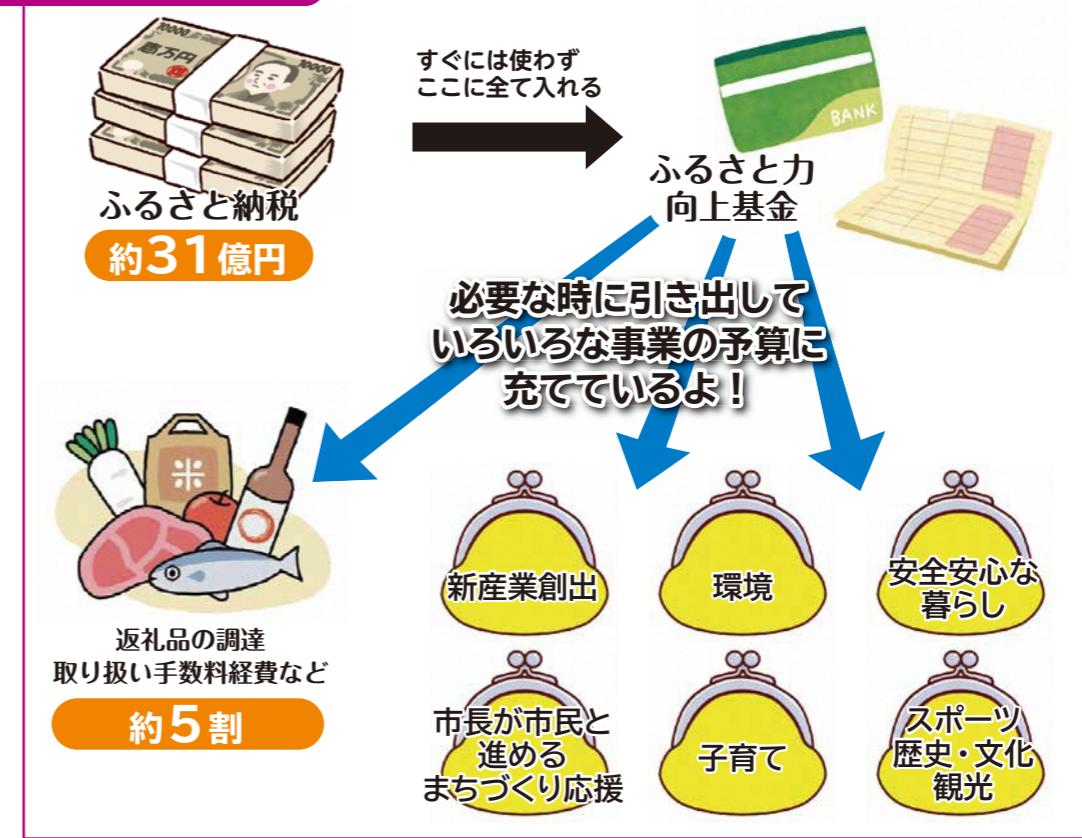
日本全国から亀岡市に納税してく
れている人がたくさんいて、今年度
は寄附総額35億円以上を目指してい
るんだ。
使い方を決めているのは市長だけ
ど、それをチェックして認めるのは
議会だよ。
使い方は議会が毎回、厳しくチェ
ックしているよ。
その辺りを
説明するね!



仕組み



お金の流れ 亀岡市の場合



令和4年3月末現在のふるさと力向上基金の残高は、約22億7,000万円

亀岡市ではこんな事業に使っているよ (令和3年度)

- スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で
産業が輝くまちへ応援!**
約1億3,570万円 (6.08%)
サンガスタジアム・イノベーション・
フィールド実証支援事業
 - 次代をリードする新産業を創出するまちへ応援!**
約6,087万円 (2.73%)
地域の産業を応援する経費(ふるさと納税返礼品)
 - クラウドファンディング**
約475万円 (0.21%)
「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」関連事業
「光秀公のまち亀岡」魅力・情報発信経費
 - 自治活動応援事業**
約250万円 (0.11%)
自治活動に関する事業
 - 学校応援事業**
約41万円 (0.02%)
学校備品購入費
 - 盲導犬が育つまち応援事業**
約32万円 (0.01%)
盲導犬育成事業
 - その他**
約3億4,496万円 (15.44%)
- 合計 約22億3,361万円**

主な使い道

- 子育てしたい、住み続けたいまちへ応援!**
約6億5,604万円 (29.37%)
ICT教育の推進事業
民間保育園・こども園9園への運営費補助経費
学校安全対策協力員配置等安全対策事業
子ども読書推進事業
小学校専科指導推進事業
生涯学習拠点施設管理経費
妊婦検診経費
かめおか霧の芸術祭事業
スポーツライミング事業
学校へのウォーターサーバー設置事業
ふるさと体験学習「京都亀岡保津川下り」
- 世界に誇れる環境先進都市へ応援!**
約2億5,748万円 (11.53%)
ごみ減量・資源化等推進事業
環境保全対策事業
亀岡運動公園および都市公園管理経費
亀岡運動公園の質的改良・老朽化施設改良経費
- 市長が市民と進めるまちづくりへ応援!**
約7億7,058万円 (34.5%)
移住・定住促進事業
移住促進施設運用経費
地域担い手応援事業補助経費
観光誘客促進事業補助経費
食肉センター修繕事業
福祉タクシー事業
敬老乗車券事業
東別院町地域活動拠点施設整備事業
認定外・準市道道路整備及び
交通安全施設整備事業補助経費
生涯学習推進設備設置事業
デジタルマーケティング推進経費
かめおかecoマルシェ事業

令和4年度以降の「ふるさと納税活
用事業」については「教育の推進」「公
立保育所への支援」「木育ひろば」など
多くの事業の一部に使っているんだ。9月議会の
決算審査の場で明らかにするよ。
市民の皆さんも注目してください。

仕組みがよく
わかったよ
全国のたくさんの方が「ふるさと納税」を
亀岡市にしてくれたから、亀岡市では特色
あるいろいろな事業ができていくんだね!

そうだよ!
市民の方からの税金や国などの補助金
だけではまちづくりはできないんだ!
議会も「ふるさと納税」があるから市民の声を
形にするための提案もできるんだ。
でも納税額には変動があるから、「人件費」な
どには充てられない。いつ入ってこなくなるか分
からない。だからこそ、議会はいつも注目してい
るんだ!

なるほど、これからも
議会はしっかりチェック
しなくちゃね。

本会議での討論

Table with 4 columns: 議員名, 議案, 賛成/反対, 議員名, 議案, 賛成/反対. Lists discussions on budget and ordinance amendments.

※右上のコードを読み取ると、市議会のホームページで詳細な内容を見ることができます。

全員賛成で可決した議案

Table with 4 columns: 付託先, 件名, 結果, 付託先, 件名, 結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

※右上のコードを読み取ると、意見書の詳細を見ることができます。

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など

Table with 10 columns: 付託先, 件名・結果, and 10 columns of council members' names with voting status (O for赞成, X for反対).

※菱田光紀議員は、議長職のため表決権はありません。

総務文教常任委員会

一般会計補正予算(第2号) 可決(賛成多数)

○新文化ホール整備へ、ガレリア調査

文化振興経費 1211万4千円増
新たな文化ホールの整備に向け、ガレリアかめおかの現状調査を実施する。

【主な質疑・意見】

問 ホールの整備をガレリアかめおか周辺で検討する経緯は。
答 亀岡市における文化施設のあり方を考える懇話会において、文化的な利用の多いガレリアかめおか周辺に集

○バルーンフェスを2年連続開催

○市オフィシャルバルーン製作へ

生涯スポーツ振興経費 3000万円増
昨年度に続き、バルーンフェスティバルを開催、また、市オフィシャルバルーンを製作する。
【指摘要望事項】
生涯スポーツ振興経費における市オフィシ

環境市民厚生常任委員会

○市立幼稚園で預かり保育拡大

亀岡市立幼稚園条例の一部改正 可決(全員賛成)

保育サービスの向上を図るため、亀岡市立幼稚園における預かり保育を拡大する。
①預かり保育の実施日を長期休業期間に拡大する。
②同一世帯における第

○住民税非課税世帯に3万円給付

一般会計補正予算(第2号) 可決(賛成多数)

生活困窮者自立支援事業経費 3億3800万円増
(地域福祉課)
物価高騰による負担を軽減するため、非課税世帯1世帯当たり3万円の現金給付を行う。世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税であると確認できた世帯には通知を

産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第2号、第3号) 可決(全員賛成)

○保津川下りに再び「ぎわい」

観光推進経費 2400万円増

転覆事故が発生した保津川下りの運航再開に向け、安全対策のための費用の一部助成、市民の乗船を促す事業への補助を実施する。

【主な質疑】

問 保津川下りという伝統を守ることは理解するが、一事業者を支援する理由は。
答 三大観光として、

○5千円クーポンで家計と事業者を応援

商業振興対策経費 1億9394万9千円増

物価高騰の影響を受ける市民生活と市内事業者支援のため、1世帯当たり5千円分の第6弾かめおか応援クーポンを配布する。
【主な質疑・意見】
問 昨年実施した、第5弾かめおか応援クーポンの利用率は。
答 配布総額のうち利用率は92.4%。
問 自治会を通じた全戸配布は、ポスティングではなく手渡しで配布はできないか。
答 そのように協力を



市政を問う

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。
- 発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

6月議会では、23人の議員が一般質問(*)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(*)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。 [亀岡市議会 議会中継](#) [検索](#)
※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

学校給食検討懇話会で、よりよい給食の検討を進めよ、さらに無償化を



大西陽春 議員

大西 草・木類の収食検討懇話会の進捗状況と有機食材の活用、小規模調理場の整備による「よりよい学校給食」の提供について所見は。

教育長 委員の選考を行ったところである。

ごみの新しい出し方 市民からの質問や要望に応えよ

大西 草・木類の収集日を増やすことはできないか。また、資源化の様子を市民に広報する考えは。

市長 収集日などについては、委託先である公益財団法人環

り、計画はこれから進めていく。さまざまな観点から、最適な方式を検討していく。

市長 食育は大切であり、学校給食の中で、安心できる食事をやっていきたい。

教育長 給食費無償化の最大の課題は、財源である。現時点で計画はないが、今後、国・府・他市の動向を注視していく。

境かめおかと調整し、より効率的な収集体制を構築し、運用しているため、当面はこの体制を維持する。資源化の様子は、啓発チラシやSNSなどで、積極的な広報活動を行っていく。

街路樹管理で安全な歩行空間に！



松山雅行 議員

松山 街路樹の管理状況は。

まちづくり推進部長 枝葉の剪定をおおむね3年から4年に1回行っている。剪定時に木の状態も確認しており、腐食や倒木の恐れのあるもの

大阪・関西万博にブースの出展へ！

松山 大阪・関西万博に、どのような立ち位置で取り組まれていくのか。

市長 会員自治体が参加できる出展枠の確保に向けて調整していただいております。本市もPRを兼ねて

は、伐採するなど、適正な管理に努めている。

松山 街路樹の管理の在り方について、今後の考え方は。

まちづくり推進部長 歩道などの根上がりや軽減できるような樹種の選定や、根上がり防止対策を行い、安全で快適な歩道空間の維持に努めています。

出展していきたい。

また、関西パビリオン内に約126平方メートルの京都ブースが設置される予定であり、本市も積極的に参加していきたいと考えています。

自治会のデジタル化に向けて取組の後押しを



富谷加都子 議員

富谷 自治会における情報共有手段の効率化や若者加入促進の観点から、電子回覧板を導入しては。

市長 一部地域で実施されており、事例

不登校対策COCOLOプランを通じて不登校児童生徒へ支援強化を

富谷 不登校対策COCOLOプランを受け、本市の取組は。

教育長 詳徳中学校ブロックで不登校児童生徒支援システム構築事業を実施しており、内容の一つとして、校内にスペシャルサポートルーム

を参考に相談に乗らせていただく。また、サポートとして市主催のスマホ教室の活用を推奨する。

富谷 自治会でデジタル化に向けた声が上がれば市は後押しする考えはあるのか。

市長 デジタルファーストを宣言しているので、応援していきたいと考えています。

を配置していく。3年間の事業期間でシステムを構築し市全域へ波及させていきたい。

富谷 校内の居場所づくりは児童生徒にとつて有効な手段であり、スピード感を持ち導入を要望する。

市民のための安全で喜ばれる花火大会を！



平本英久 議員

楽しみにしている子どもへの優遇はないのか。

市長 昨年のは帰路の混雑や地元事業者が出店できなかったことなど、多くの課題があったが、どのように課題解決するのか。また、本年は亀岡駅北周辺の入場を有料(2千円)にする

篠町の工業団地近隣の交通安全対策を急ぐ！

平本 篠町の工業団地内に整備された防球ネット完備の公園利用や周辺住民の交通安全対策のため、市道中矢田篠線の信号や横断歩道の整備などを早急に行うべきではないか。

まちづくり推進部事業担当部長 ご指摘のとおり、公園を利用する子どもや近隣住民の安全確保のため、周辺道路の状況を踏まえ関係機関と協議を進める。

亀岡運動公園における野外施設の活性化を



土岐新 議員

土岐 アスレチック遊具、バーベキュー施設、キャンプ場を造れば、亀岡運動公園の活性化につながると思うがどうか。

まちづくり推進部事

中学校部活動の地域移行を図ろうとしているが本市の考えは

土岐 少子化や教員の長時間勤務によって、部活動を取り巻く環境は大きく変わろうとしているが、本市の考えは。また、経済面も含め、どのように取組を進めていくのか。

教育長 国・府の地

業担当部長 アスレチック遊具は、安全領域を確保するため、多くのスペースが必要であるとともに、危険度が高いものが多いため、現時点で設置は考えていない。バーベキュー施設、キャンプ場については、すでに施設があるため、新たに設置する予定はないが、活性化に向けて取り組んでいく。

地域移行の動きなどを勘案し、将来の部活動の長所と地域移行における長所を融合した、新たな部活動の在り方を目指していく。課題である費用負担については、模索し適切な対応を行っていく。

保津川下り早期再開への支援策は



西口 純生 議員

西口 保津川下りの事故で犠牲になられた、二人の船頭に哀悼の意を表すとともに、被害にあわれた乗客の方々にお見舞い申し上げる。世界の観光名所と言われる保津川下りの再開

に向け、どのような支援策を講じるのか。

市長 保津川下りの操船技術は、本市の無形民俗文化財であり、未来へ引き継がなければならぬ。事故の検証を踏まえ、再発防止策を図る中で必要となる新たな救命具購入や最新の無線機導入などの支援、船頭の就労確保などのための補正予算を提案している。

谷山池水位監視システムは公共事業であるが管理ができない理由とは

西口 国の支援によつて保津町谷山池の水位監視システムが完成したが、3年後から発生する管理費の負担について、自治会、土地改良区、市の間で見解に相違があるが、どのように解決するのか。

産業観光部長 谷山池を防災重点農業用ため池として指定し、地域防災計画の位置付けも含め、地元や土地改良区と協議し対応していく。

「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」に対する市長の見解は



片山 輝夫 議員

片山 広島ビジョンに対し、被爆者や被爆者団体、国際NGOなどから失望の声が広がった。「世界連邦・非核平和都市宣言」を発する市の首長としての見解を問う。

して初めて核軍縮に特に焦点を当てた文書であり、一定の評価はできる。

片山 核抑止論からの脱却を訴える「平和首長会議」に加入する市長として、核抑止論に対する見解は。

市長 世界で初の核兵器による被害を受けた国としての立ち位置を明確にし、しっかりとコミットメントしていく必要があると考える。

市民や利用者の要望に沿った、亀岡市地域公共交通計画の策定を

片山 計画策定に当たっては、市民のニーズを把握することが最も重要である。市民参加の意見交換会や説明会は開催しないのか。

まちづくり推進部長 利用者の動向、意向調査については、郵送でのアンケートの他にスマホなどインターネットでの調査を検討している。

にぎわいづくりの拠点にするのであれば、今できる水害対策の実施を



梅本 靖博 議員

梅本 本市におけるトロッコ亀岡駅の位置付けは。市長 観光の玄関口として最も重要なエリアの一つである。

水深は。

市長 線路の北側と南側駐車場の一部が5m以上、その周辺は3m以上5m未満と想定している。

梅本 トロッコ亀岡駅周辺の最大想定浸

梅本 少ない負担でできる取組として、排水ポンプ車の進入経路・停止場所の地図の作成や情報の共有、災害を想定した防災訓練の実施と地元住民への丁寧な説明を要望する。

ヘルメット着用で致死率6割減少命を守るため購入費の助成が必要

梅本 自転車利用者がヘルメットを着用するメリットは。総務部長 頭部を守り、重症化のリスクが軽減できる。梅本 セーフコミュニ

二テイの観点から、安全確保のため、ヘルメットの購入助成を行うてはどうか。

総務部長 着用率も考慮する中で、必要性を検討していく。

慢性腎臓病は成人の8人に1人、糖尿病性腎症の4割が透析に



林 徹司 議員

林 国の市町村ヘルスアップ事業を財源に、糖尿病治療中断者への勧奨を1年から5年に延長することで、重症化リスクを大きく軽減するこ

とができるのではないか。

市民生活部長 今後は、5年間のレセプトデータから、糖尿病患者の未受診者や治療中断者の状況を把握し、保健所、糖尿病専門医、医師会などと情報を共有し、連携する中で、効果的な取組を進めていく。

5年間放置、記憶に残る甚大な被害があった畑野町の土砂崩れ現場

林 2018年に畑野町広野2区平井・閉亀地域で、土砂崩れがあり、甚大な被害が生じた。現在、現場は放置状態であるが、どのように対応するのか。まちづくり推進部長 早期に整備する必要



土砂崩れ箇所

京都府総合防災訓練の計画は



浅田 晴彦 議員

浅田 令和5年度京都府総合防災訓練は、どのような計画で進められているのか。

ある桂川左岸の河川敷周辺を主会場とし、大雨や大地震による水害および土砂災害を想定した救助・救出訓練や合同救護所訓練、情報収集、災害救助訓練などが計画されている。



マンホールトイレ活用訓練実施は

浅田 亀岡川東学園内に設置されているマンホールトイレを使用した実践訓練を行うてはどうか。市長 マンホールトイレは、断水した場

合に、マンホールに便器を設置する応急トイレで、亀岡川東学園に配置している。設置方法や使用方法に関する訓練は今後検討していく。

「花火大会」「光秀まつり」など、観光面でのにぎわいづくりの強化を



竹内 博士 議員

竹内 コロナも緩和しつつある。「花火大会」や「光秀まつり」など、観光面での策はあるのか。産業観光部長 花火大会では、今回初め

て旅行者のバスツアーで来場できるエリアを設け、市内業者の仕出し弁当のあっせんや市内観光コンテナの紹介などを行う。光秀まつりも、大河ドラマが終了して以降、新たに明智光秀公に関わる事業が特にない。光秀公のまち亀岡をさらにアピールしていく。

有機農業など、就農支援に力を入れ、移住したい若者を増やしてほしい

竹内 「オーガニックビレッジ宣言」を掲げる亀岡市。有機農業の販路拡大を支援し、就農希望する若者の移住定住を促進すべきではないか。市長 積極的に新規就農者に対する伴走支援を行っていく。

有機野菜の学校給食導入も強化する考え。今年の秋以降に、新たに有機農業学校を設置し農業者を育成していく。いろいろな事業者とも連携し販路拡大を支援したいと考えている。

深刻な有害鳥獣被害に対して早急な対応を！



法貴 隆司 議員

新たな地域ブランドを創出してはどうか。

法貴 有害鳥獣被害は農業従事者にとつて死活問題であり、農業従事者の生産意欲減退につながりかねない。篠町では熊の目撃情報も相次いでおり、有害鳥獣対策は急務である。対策として、幼獣の捕獲、駆除および処分に対する補助金の引き上げ、狩猟免許取得や電気柵の設置などに對する手厚い支援を要望する。個体の処理方法も埋設は環境への負担が大きいため、頂いた命を山の恵みとして、捕獲した鹿やイノシシをペットフードに加工する設備を導入し、

新たな地域ブランドを創出してはどうか。市長 有害鳥獣対策については、猟友会にお世話になり実施している。捕獲後の個体処理については、埋設が非常に多いと聞いている。環境被害が出ないよう、今後、さまざまな観点から、猟友会と協議し、焼却処分や資源として有効活用することが必要だと考えている。提案していただいたペットフードへの加工も視野に入れ、検討していきたい。

子どもファースト充実へ保育士・教職員不足の解消と手厚い就学援助を



三上 泉 議員

教育長 現状として11人不足している。京都府に強く要望する。

三上 子育て支援策が進んだが、業務も増えた上、人員不足と聞く。現状と改善策は。市長 業務過多はないと思うが、負担軽減に努める。公民の保育士採用が増えるようアピールしたい。

教育長 就学が困難な児童生徒がないよう、どちらも国・府、他市町の状況も注視していきたい。

市道中矢田篠線の交通状況把握を

三上 市道中矢田篠線は交通量が増えて危険を感じる市民が多い。交通量調査などで把握しているか。市長 市道中矢田篠線は交通量が増えて危険を感じる市民が多い。交通量調査などで把握しているか。

三上 非常に危険な箇所もあるので早急に調査をすべきだ。

「移住定住」にはインフラ整備が必要



山木 裕也 議員

山木 既存集落まちづくり区域指定制度を活用し、指定用途の建築物を建築した場合、上下水道以外のインフラや道路側の溝の整備などが個人負担になる事例があると聞くが、市の補助制度はないのか。市長 認定外道路については、自治会からの申請に基づき、半額を助成する亀岡市道路整備事業補助金があるため、自治会と連携し活用していただきたい。

「地域交通」西つつじヶ丘バス路線延伸を

山木 西つつじヶ丘美山台におけるコミュニティバスの延伸計画はあるのか。

山木 延伸計画があると聞き安心したが、基準に達していないため、地域の方にもっとバスを利用していただけるよう、利用促進を図りコミュニティバスの延伸実現に取り組んでいく。

がん治療に伴う、ピアランスの変化を補完する経済的負担の軽減を



山本 由美子 議員

山本 がん患者の方の就労や社会参加などを支援し、療養生活の質がよりよいものになるよう、がん治療による脱毛などピアランス（外見）の変化を補完する医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用の補助を行う考えは。市長 国や府の動向を注視するとともに、本市としてどのような実施できるか、検討していきたい。

プレコンセプションケアの情報発信と普及啓発の推進を

山本 ①プレコンセプションケアについての認識は。②プレコンセプションケアという考え方や相談窓口などの周知、普及啓発の考えは。子ども未来部長 ①男女を問わず、若い世代が望ましい生活習慣や性感感染症の予防など、妊娠や出産に関する情報を知

り、健康管理ができることは将来の人生設計を意識することにつながり大切であると考える。②プレコンセプションについて分かりやすく正しい情報を発信することは大変重要であり、若い世代に情報が届くようSNSやホームページなどで効果的な周知啓発を行う。

民間保育園の諸課題の解決を



大塚 建彦 議員

大塚 第2子以降の保育料を無料化したことで、園児の増加や早期保育・延長保育が増える想定される中、保育士不足などが深刻な課題となっている。原因は過重労働と賃金格差

家庭ごみの分別区分拡大による効果は

大塚 令和5年4月1日から、家庭ごみの分別区分が拡大し、すでに大きな成果が表れている。市民の協力に依るため、資源ごみ集団回収報奨金を増額できないか。市長 分別区分拡大後、燃やすしかなごみは、前年度比17%減量、埋め立てるしかなごみは36.5%減量、プラスチックは27.5%増量となっている。自治会への報奨金は4月分から1キログラム当たり5円に増額したい。

新紙幣・新硬貨に対応した精算機を



小川 克己 議員

小川 市営自転車等駐車場の自動料金精算機は、新500円硬貨、新紙幣に対応するだけでなく、電子決済機能も導入すべきだと思うが所見は。市長 現在設置している精算機は、亀岡駅北口を除き、新紙幣への対応ができない。新紙幣の対応を行う必要があるが、機械の更新には多額の費用が必要であるため、利用状況を考慮する中で判断していきたい。また、電子決済機能の導入についても利用者のニーズ、メリット、デメリットを考慮し、機械の更新と合わせて検討していきたい。

市民に親しまれる施設整備に向けて

小川 新文化資料館の基本構想を策定するにあたり、資料の保存、学びの場、文化や近代芸術を魅せる施設となるよう専門の学芸員や有識者、生涯学習・観光分野の関係機関との連携が重要ではないか。教育長 文化資料館本来の機能に加え、より市民に親しまれる施設となるよう、整備検討委員や専門家の意見も踏まえ、関係機関と連携しながら進めていく。

産後相談・ケア事業の丁寧な支援を



原野 実生子 議員

原野 産後相談・ケア事業の内容が分かりにくいとの声がある。より分かりやすく広報を行う考えは。

子ども未来部長 チラシやホームページなどの掲載内容を検証し、より分かりやすいものになるよう取り組んでいく。

原野 出産後に授乳がうまくいかず、悩む市民がいた。実費でマッサージなどの乳房ケアを受ける中で、産後・相談ケア事業を知り、内容について問い合わせたが、本事業の対象とならなかったという

ガレリアかめおかのコンベンションビュローの推進を



齊藤 一義 議員

齊藤 新たに2棟のビジネスホテルが完成し、ガレリアかめおかの平日稼働率増に向けた環境が整った。国際的な学術会議などを立ち上げ、

子どもの学び支援を

齊藤 子どもが世界に羽ばたいていくためには、幼児期や低学年から英語に聞き慣れる必要がある。そこで「CD付くまのプーさん」と学ぶ小学英語」などの英語教材を取り入れてはどうか。

教育長 世界で活躍できる人材を育む上

湯の花温泉のさらなる活性化に向けて取組を



大石 慶明 議員

大石 湯の花温泉の活性化に向け「ゆあみのさと」構想があったが、今後、構想に基づく取組ができないか。また、気軽に湯の花温泉を訪れてもらえるよう、足

マイナンバーカードの不具合発生時の対応は

大石 本市におけるマイナンバーカードの不具合発生状況は。また、来年秋に実施される、現行の健康保険証の廃止とマイナンバーカードの一本化に向けた対策は。政策企画部長 現時点でマイナンバーカ

湯、外湯などを造ってはどうか。

市長 当時の経済状況と比較して現在の経済状況は厳しいため、過去の検討内容を再現することは難しい。今後、現状に見合った観光振興計画を策定し、足湯や外湯などを企業が整備するのであれば、サポートしていきたい。

大石 市民からの問い合わせには、ワンストップで対応できるように、取り組んでいただきたい。

国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」桂川西工区の水害対策は



木村 勲 議員

木村 ①幹線排水路が願成寺川に接続され、犬飼川へと合流するが、付近一帯の雨水排水整備は十分なのか。②寅天堰から千代川町を流れる用水路は、豪雨の際に千々川へ流れるよ

うゲートが設置されているが、作動記録はあるのか。

まちづくり推進部事業担当部長 ①幹線排水路と願成寺川の接続協議の中で流量を検討している。今後付近一帯の治水安全度の向上に向けた協議を行っていく。②千々川への排水は、令和2年10回、3年13回、4年10回である。

亀岡三大観光保津川下りへの支援を

木村 安全対策と船頭への雇用対策2500万円の内容と財源は。他に支援施策を検討しているのか。市長 救命胴衣の購入や最新の無線機導入費用の補助として2000万円、保津川水辺公園の改善、

補修作業などの委託費用として500万円、財源は、京都・亀岡ふるさと力向上基金を充当する。府や市内観光事業者などと連携し、再起・回復を目指すキャンペーンやPR強化に取り組んでいく。

農作業の省力化と、緑化フェアにおける田園の景観整備を提案



小林 仁 議員

小林 スマート農業で省力化が進む中、ほ場の草刈りは非常に厳しい。ほ場ののり面に芝桜を植栽し、農作業の省力化と、緑化フェアに向けた原風景を創造してはどうか。

教員の労働環境改善で、児童生徒が目を輝かせる授業環境を

小林 全国的に教員の時間外勤務が過多となっているが、本市における労働環境改善について所見は。教育長 教育内容の多様な取組によって、

市長 緑化フェアのテーマは、「農・環境・芸術」と考えており、市民参加の農村風景を守っていくにあたって、この取組は有用であると考える。多面的機能支援交付金を活用しながら、各地域において文化的農業の景観をどのように維持管理するのか実証実験事業に取り組んでいただき、市としても状況を見ながら支援できればと考えている。

教員の業務が増加傾向にある。令和4年度から、教育委員会委員と小・中・義務教育学校長で横断的に問題点や対応策の共有に取り組んでいく。

本年秋に予定されている市長選挙に三度の立候補をする考えは



福井 英昭 議員

福井 桂川市長が就任して以来、7年半で亀岡市は変わった。再度立候補し、引き

地域公共交通を劇的に改善する必要があるが、可能なのか

福井 5年ぶりに亀岡市地域公共交通計画を改定しようとしているが、計画策定の道筋について問う。まちづくり推進部長 市民アンケートや自治会などの聞き取りを通じ、亀岡市地域公共交通会議で議論し、策定していく。福井 それでは総合的見地が足りない。

専門家の知見や事前に提言をまとめる機会を持つことも必要だったのではないかと。まちづくり推進部長 地域公共交通会議の構成員にも大学の専門家がおられる。福井 コンサルタント業者が作成した案を審議するだけでは総合的な変化はみられないのではないかと。

より開かれた 亀岡市議会を目指して

6月議会を終えて



私たち亀岡市議会は、3年余りの間、コロナ禍で大きく活動を制限されてきました。そのような中でも、議員一人一人にタブレット端末を貸与し、いち早く会議情報を議員に配信するとともに、ペーパーレス化への取組を始めるなど、私たちはできることから少しずつ着実に進化してきました。また、去る1月に執行された市議会議員選挙では、他都市には見られないほど多くの立候補者があり、今回11名の新人議員が誕生したことで、新たな風が吹き込まれました。新しい価値観を大切にしながらも、今まで亀岡市議会が地道な取組の中で積み上げてきたものを大切にしなければなりません。そして何よりも「市議会ってそうなんや!!」と市民の皆さまに関心を持っていただけるよう、今後もしっかり組んでまいりますので、どうぞご期待ください。

議長 菱田光紀

市民の声

本会議を傍聴して



小石原 頼子さん
大井町在住

令和5年3月議会に続き、2回目の傍聴でした。議場では、新人議員のはつらつとした前向きな姿に頼もしさを感じ、ベテラン議員はバランス良く市政全体の話題を取り上げ、どの議員もとても良い議論をされていました。質問の内容としては、市長の政治姿勢や治山治水、農地の保全活用、災害時の道路・流水問題、亀岡のにぎわい創出と活性化策、山間部の交通網に対することなど幅広く、新人議員からベテラン議員まで、それぞれの着眼点で問いかけと要望をされていました。また、若者や女性の視点での質問があり、亀岡の未来に希望を持って帰ることができました。

全国市議会議長会表彰



表彰を受け、あいさつする西口議員

6月14日の全国市議会議長会定期総会において、西口議員が議員在職20年の功績に対して表彰を受けました。これに伴い、6月30日の本会議において、表彰の伝達などを行いました。

9月議会の予定

8月28日	本会議(議案提案)
9月5日	本会議(一般質問) 議会運営委員会
6日	本会議(一般質問)
7日	本会議(一般質問)
8日	本会議(一般質問)
11日	各常任委員会
12日	
13日	各常任委員会
14日	
15日	決算特別委員会
19日	
20日	委員会予備日
21日	
22日	委員会予備日
25日	議会運営委員会
26日	各常任委員会 議会運営委員会 本会議(議案採決)

※この日程は予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については、随時ホームページに掲載します。